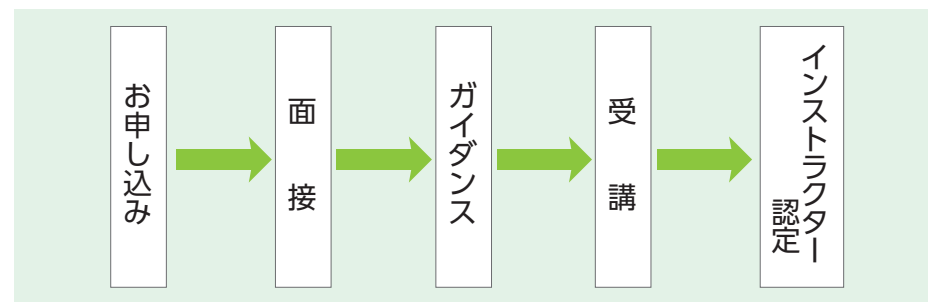


生産性向上推進リーダー育成講座 受講生 募集要項

開講期間	2025年7月30日(水)～12月10日(水) における23日間
会 場	座学 諏訪商工会館 5階 大会議室 ほか 実習 県内企業
受 講 料	無料 ※会場までの交通費は受講者負担となります。
募集人員	15名 ※定員を超えた場合は、受講者の所在地域バランス等を考慮のうえ選考いたします。
募集対象	県内の製造業等の現場責任者の方など
募集締切	2025年7月18日(金)
修了要件	出席率が全体の9割に満たない場合、修了の認定を行わない場合があります。 現場実習は全出席が必要です。

申込・受講の流れ



全カリキュラムを履修し、一定の基準に達した受講生を
「信州ものづくり生産革新インストラクター」として認定します

お申込方法	所定の申込書に必要事項をご記入の上、職務経歴書および会社案内を添えて 諏訪圏ものづくり推進機構へご提出ください 申込書は以下webサイトよりダウンロードをお願いいたします https://suwamo.jp
-------	--

現場改善実習の受け入れ企業を募集しています

カリキュラム後半の現場実習（10月29日～11月27日の内4日間）に、
自社現場をご提供いただける企業を募集しています。
受講生申込の有無とは別に、現場実習受入のみのご希望も受け付けています。

事務局



NPO諏訪圏ものづくり推進機構

<https://suwamo.jp>

〒392-0023 長野県諏訪市小和田南14-7 TEL.0266-54-2588 FAX.0266-54-5133
E-mail kakushin_s@suwamo.jp 担当/樋口・松本

生産性を高め収益向上
中核となる人材育成

長野県 生産性向上推進リーダー 育成講座

受講生募集のご案内

開講期間 2025年7月30日(水)～12月10日(水)

長野県では、製造業の生産性向上をリードする人材を輩出することを目的とし、
自社の製造現場における改善に向けた考え方やその手法を体系的に学ぶことができる
講座を実施します。

事業のポイント

- ✓ ツールを活用した現場改善の考え方を学べる
- ✓ リーダーの心構え・コミュニケーションスキルを学べる
- ✓ 実際の製造現場で課題分析手法を実践する



長野県産業労働部 産業人材育成課

本事業は長野県より委託を受け、諏訪圏ものづくり推進機構が運営しています

生産性向上推進リーダー育成講座 スケジュール

実施日		カリキュラム					
2025年		9:30		12:00 13:00		17:30	
1	7月30日(水)	概 論	開講式 ものづくり基礎概念		ものづくりの源流は 技術者の意識	アンガーマネジメント&ハラスメント	
2	8月 6日(水)	手 法	コミュニケーションの基本		インストラクティングの基本		
3	8月20日(水)		チーム力強化 難しく考えない財務・管理会計講座		TPM（設備管理）		
4	8月27日(水)		コスト(原価管理)と生産性		納期・工程・在庫 管理		
5	9月 3日(水)		品質管理と品質改善				
6	9月10日(水)	DX / AI	DX / AI 推進講座※				
7	9月17日(水)		DX / AI 推進講座※				
8	9月24日(水)		DX / AI 推進講座※				
9	10月1日(水)	手法	五感で学ぶ、最後の「。」まで聴くチカラ		リーダーシップ		
10	10月8日(水)		ものと情報の流れ図 (VSM)				
11	10月15日(水)		IE / TOC			経営学	
12	10月22日(水)		標準作業・標準時間設定				
13	10月29日(水)	現場実習	現場改善の基本		実習企業現場確認・実習進め方検討		
14	11月5日(水)		現場実習				
15	11月6日(木)		チームディスカッション				
16	11月12日(水)		現場実習				
17	11月13日(木)		チームディスカッション				
18	11月19日(水)		現場実習				
19	11月20日(木)		チームディスカッション				
20	11月26日(水)		改善案検討 ・ 発表資料作成				
21	11月27日(木)		現場実習報告資料まとめ				
22	12月3日(水)		現場実習報告会 改善策の提案発表 （各実習先）				
23	12月10日(水)		成果発表	成果発表会 修了式			
		自社等で改善活動					
2026年6月～7月		フォローアップ	フォローアップ研修会 (各自課題と改善活動の報告・討議)				

※DX／AI推進講座のみの受講も可能(別途受講生の募集案内をします)。

講師紹介

森 安夫	信州ものづくり革新スクール第1～8期校長。諏訪圏ものづくり推進機構企業体質強化部会長。東京大学ものづくりインストラクター養成スクール修了。
国谷 晃雄	いばらき中小企業グローバル推進機構テクノインストラクター。キャノン(株)出身。東京大学ものづくリインストラクター養成スクール修了。
雨宮 利春	(一社)人材開発支援協会代表理事。商社にて営業本部マネージャーなどを歴任後、経営コンサルタント・研修インストラクターとして独立。
皿井 啓之	心理カウンセラー。こころのオアシス主宰。
重本詠美子	地元企業にて新卒採用・人材育成・ハラスメント対応等を担当。退職後独立。日本アンガーマネジメント協会アンガーマネジメントコンサルタント。
牛山 正二	P&Sコンサルティング 代表。セイコーエプソン(株)出身。信州ものづくり革新スクール修了。
相吉 一浩	E&E Solution 代表。松本ものづくり産業支援センターコーディネーター。信州ものづくり革新スクール修了。
平井 勝則	諏訪圏ものづくり推進機構専門アドバイザー。池田町5 S改善プロジェクト専任アドバイザー。セイコーエプソン(株)出身。
長田 恭直	長田活性経営研究所 代表。 諏訪圏ものづくり推進機構専門アドバイザー。セイコーエプソン(株)出身。
金澤 朗	諏訪圏ものづくり推進機構理事。オリンパス(株)出身。信州ものづくり革新スクール/ものづくり改善ネットワークシニア塾修了
天見 浩之	株式会社LADVIK。信州ものづくり革新スクール第7期修了。
小竹 利幸	アスリートFA株式会社。信州ものづくり革新スクール第8期修了。

カリキュラムの流れ

STEP 1 基礎

ものづくりの良い設計と良い流れを学ぶ

ものづくりの現場改善に実績のある、元東京大学大学院 藤本隆宏教授（現早稲田大学教授）の理論をもとに「生産現場で活かせる、ものづくりの良い設計と良い流れ」を生み出す手法を学びます。

STEP 2 現場分析、改善手法

ツールを活用して現場改善の考え方を学ぶ

「ものと情報の流れ図」などのツールを使った現場分析や、道具を用いた実習で、分かりやすく現場改善の考え方を学んでいきます。

STEP 3 リーダー能力育成

リーダーの心構え・コミュニケーションスキルを高める

現場の人と共に改善を行うために、リーダーとしての心構えやコミュニケーションスキルを学びます。

STEP 4 現場改善実習

当講座最大の強み

製造現場を訪れチームで課題分析を行う

座学で学んだ手法を活かし、実際に企業の製造現場を訪れ、作業時間、動線・工程・在庫などを調査し、3日間の課題分析を行うことで、改善活動を実践します。

STEP 5 プレゼン能力アップ

実習先で改善提案を行う

チームで話し合い、まとめた改善点をプレゼンテーションし、フィードバックをもらいます。

修了式

信州ものづくり生産革新インストラクターとして認定

インストラクターは別途長野県が行う派遣事業により、実際の製造現場での伴走支援をお願いすることがあります。